

# 宮城広瀬高等学校

校訓 自律 自照 自愛



## 1 基本データ

創立：昭和58年  
課程・学科：全日制課程・普通科  
生徒数：660名  
所在地：〒989-3126  
仙台市青葉区落合4丁目4番1号  
TEL：022-392-5512  
FAX：022-392-5513

ホームページアドレス：  
<https://hirose-h.myswan.ed.jp/>  
電子メールアドレス：  
hirose-h@od.myswan.ed.jp  
主な交通機関：  
JR仙山線：陸前落合駅下車 徒歩7分  
仙台市営バス：「愛子・作並方面行き」広瀬高校前下車 徒歩2分

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

#### がんばりを認め、伸ばしていく学校

「生徒理解」「場の支援」「言葉の大切さ」をキーワードとし、生徒一人一人にあった丁寧な指導、多様な教育活動を実施しています。個々のがんばりを認め、やる気を引き出して伸ばしていきます。

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は昭和58年4月に開校した全日制課程の高等学校です。広瀬川の清流に近い仙台市西部に位置し、南には蕃山、北方には船形山を望む豊かな自然環境の中にあります。

校地内には、校舎・体育館のほか、400mトラック兼サッカー場、野球場、ソフトボール場、ハンドボール場(2面)、トレーニングハウスがあります。また、平成19年2月には開校20周年記念事業の一環として清流館(多目的施設)が完成し、平成25年度には弓道場・武道館・食堂および駐輪場を備えた武道館棟に加え、全天候型のテニスコート(4面)、プールおよび部室棟も新たに整備されました。

JR仙山線陸前落合駅から徒歩7分という交通の便に恵まれた立地環境であり、在籍する生徒の通学圏は仙台地区を中心にJR沿線を拠点として広範囲に及んでいます。

### (2) 教育方針

心身ともに健全で、知・徳・体の調和がとれ、社会に貢献できる、有能な人材を育成する。

### (3) 教育課程の特徴

#### 【教育課程】

本校は全日制課程普通科の高等学校で、定員は240名、6学級です。卒業後の進路は大学・短大、専門学校、就職と多様であることから、個々の進路希望に対応できるような幅広い選択科目を設置し、教育課程を編成しています。授業は50分で、月曜、火曜、木曜、金曜は6時間授業、水曜は7時間授業を実施しています。

#### 【学習内容】

1・2年次では基礎学力の定着に重点を置

き、生徒が幅広い分野にわたって学習できるよう必修科目を中心に設置しています。また、1年次では「数学Ⅰ」、「英語コミュニケーションⅠ」で、2年次では「数学Ⅱ」、「英語コミュニケーションⅡ」で習熟度別に授業を実施し、一人一人にあった丁寧な指導を行っています。

3年次には進路希望に応じた多様な選択科目を設置し、進路実現に向けた学習ができるよう配慮しています。理系と文系のコースを設け、大学進学を希望する生徒から、専門学校進学希望者、就職・公務員等を希望する生徒それぞれに対してきめ細かな指導体制を整えています。商業や家庭、総合的な探究の時間では、外部指導者との連携による授業など、多様な教育活動を実施しています。

また、生徒のがんばりを認める機会として、漢字検定や数学検定及び英語検定をはじめ、多くの科目で技能審査の成果に応じた単位を認定しています。また「社会体験」という学校設定教科では、「ボランティア活動」「インターシップ活動」という科目を設け、所定の手続きを行った上で一定の時間数以上の活動が認められた場合に、学年末に単位を認定しています。

### (4) 行事・生徒会活動・部活動

#### 【学校行事】

スポーツフェスティバル、広高祭、芸術鑑賞会、大学・企業見学会(1年次)、修学旅行(2年次)等を例年実施しています。

#### 【生徒会活動】

対面式、部活動紹介、生徒総会、学校説明会をはじめ、様々な学校行事で中心的な役割を担っています。

#### 【ボランティア活動】

本校では生徒の自主的活動として多様なボランティア活動が行われています。活動にあたっては、活動計画書の作成、また、事後には報告書を作成し、活動の記録を蓄積しています。これらの活動が参加者の財産となり、保育士などの進路につながるものとなっています。

#### 【部活動】

全員加入制で各々が活発に活動しています。令和4年度の主な実績は次のとおりです。

#### 《弓道部》

・宮城県高校総体弓道競技女子個人5位  
・東北大会出場

#### 《演劇部》

・宮城県高等学校演劇コンクール青葉地区

#### 審査員特別賞・優良賞

#### 《書道部》

・宮城県高等学校書道展覧会特選  
・宮城県高等学校書道展覧会金賞  
《囲碁将棋部》  
・宮城県高等学校将棋新人戦  
男子個人A級 6位入賞

### (5) 卒業生の進路状況

#### 進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
国公立大学	1	0	2
国公立短大	0	0	0
私立大学	56	92	74
私立短大	23	22	34
専各学校	84	95	111
就職	26	41	30
その他	9	13	17
卒業生計	199	263	268

主な進路先(令和5年3月卒業生)、  
( )内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>宮城大学(1)

<私立大学> 東北学院大学(7)、東北工業大学(10)、宮城学院女子大学(7)、仙台白百合女子大学(2)、東北福祉大学(6)、仙台大学(2)、尚絅学院大学(6)、東北文化学園大学(11)、東北生活文化大学、秀明大学、日本医療大学、東北芸術工科大学、帝京大学

<私立短大> 聖和学園短期大学(7)、仙台青葉学院短期大学(14)、仙台赤門短期大学(2)

<専各学校> 仙台徳州看護専門学校(2)、葵会仙台看護専門学校(4)、仙台市医師会看護専門学校(4)、仙台高等技術専門学校(2)、仙台工科専門学校(2)、東北電子専門学校(4)、デジタルアーツ仙台(3)、仙台医療秘書福祉専門学校(9)、仙台歯科技工士専門学校、仙台スイーツ&カフェ専門学校(5)、宮城調理製菓専門学校(4)、仙台理容美容専門学校(3)、SENDAI 中央理容美容専門学校(2)、仙台こども専門学校(6)、仙台幼児保育専門学校(6)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(5)、仙台総合ペット専門学校(2)、他

<就職> 国家一般(税務)、自衛隊(3)、宮城県警、株式会社ホテル佐勤、株式会社ホテル佐勤(松島)、株式会社イデアK&Iパートナーズ仙台、株式会社やまや、株式会社アミノ、株式会社KY コーポレーション仙台支社、他

### 3 学校魅力発信

#### (1) 本校生徒の活躍

## 弓道部個人戦 東北大会出場

令和4年6月5日(日)に開催された高校総体弓道競技の個人戦で、横山未桜さんが5位の成績を収め、東北大会に出場しました。



横山未桜さんからのコメント

初心者の自分には練習は泣き笑いの連続でしたが、仲間と一緒に乗り越えることができました。「必ず東北大会に出場する」と信じ、県総体5位で目標を達成することができました。これからも、「真・善・美」の教えを練習に活かし、県大会優勝を目指していきます。

## 書道部展覧会展示 特選・金賞



第71回宮城県高等学校書道展覧会で、本校生徒から2名の作品が展示されました。

特選 : 林 あんずさん  
金賞 : 菊池 奎迦さん

#### (2) 写真で見る学校生活



校舎



広高タイム(思考力養成)



生徒総会



部活動紹介(剣道部)



スポーツ・フェスティバル



読み聞かせボランティア

#### (3) 学校制服紹介

2016年4月に生徒や教職員の意見を取り入れ、制服のリニューアルを行いました。着用のしやすさや素材等も見直し、生徒の間でも好評です。

落ち着いた色調の紺のブレザー、チェックのスカート・スラックスが特徴です。女子用スラックスも導入しています。



#### (4) 学校行事(広高祭)

### テーマ「ひとりじゃないって最強だ~十人十色2022~」

令和4年9月2日(金)、3日(土)の2日間にわたり、文化祭が開催されました。今年度から、有志団体の発表や模擬店を含む一般公開が復活し、本校生徒、来校者からは大好評でした。その他、「広高ミス・ミスター」や吹奏楽マーチング演奏、演劇部公演などとても見応えのある内容でした。



広高祭(花火)



各展示発表

## 4 在校生からのメッセージ

令和4年度在校生からのメッセージです。

### 自主的に取り組む

2年 石黒 亜季さん(住吉台中出身)

私は、入学当初から今まで、勉強と部活の両立を目標に学校生活を送ってきました。

最初は、中学校とは違う高校の授業スタイルになかなか慣れず大変なこともありましたが、全力でサポートしてくださった先生方やお互い切磋琢磨し合える部活の仲間のおかげで頑張ることができました。また、点数や成績のUPが私自身のやる気と自信に繋がりを、隙間時間にワークを進めたり、家に帰ってからも復習をしたり、積極的に自主的に取り組めるようになりました。

これからも、この取り組みを続けていき、より一層充実した学校生活を送っていきたいと思います。

### 広高大好き

3年 粟野 豪太さん(錦が丘中出身)

私は3年間男子サッカー部に所属していました。部活動の練習はもとより後輩の手本となるよう、また、日常生活でも何事に対してもしっかりした態度を意識した生活を送りました。部長になって初めて人をまとめることの難しさ、責任の重さを学びました。私が部長として頑張れたのは仲間の支えと顧問の青木先生のご指導があったからです。このように、広高の部活動の仲間は、皆仲が良く大会期間中はお互い応援しあい、励ましあうのが伝統です。こんな広高が私は大好きです。